



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月12日
東

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所
コード番号 7554 URL <https://www.kourakuen.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 新井田 傳
問合せ先責任者（役職名） 専務取締役管理本部長（氏名） 渡辺 秀夫 (TEL) 024-943-3351
定時株主総会開催予定日 2025年6月19日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月18日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	18,843	112.3	443	—	413	—	799	—
2024年3月期	8,874	1.4	△502	—	△619	—	△504	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	48.16	48.16	20.5	3.8	2.4
2024年3月期	△32.57	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,494	5,992	47.8	312.28
2024年3月期	9,069	1,851	20.4	117.45

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,967百万円 2024年3月期 1,846百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,991	33	923	4,721
2024年3月期	—	—	—	—

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	192.8	500	—	500	—	350	△19.5	18.32
通 期	28,000	48.6	1,100	147.8	1,100	165.8	800	0.0	41.86

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料18ページ「3. 財務諸表及び主な注記 (5) 財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	20,832,441株	2024年3月期	17,443,841株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,723,342株	2024年3月期	1,722,999株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	16,602,237株	2024年3月期	15,499,704株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当期の経営成績の概況」をご覧ください。

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在なくなり、非連結決算会社となっております。そのため、当事業年度の業績は、2024年4月1日から2024年9月30日における完全子会社株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。2025年3月31日付で従前のとおり連結したと仮定した場合の連結経営成績（累計）[参考資料]は、以下のとおりです。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	27,775	3.6	1,063	—	1,020	—	807	756.9
2024年3月期	26,800	5.3	33	—	△106	—	94	—

(注) 包括利益 2025年3月期 1,003百万円 (453.2%) 2024年3月期 181百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	48.65	48.65	20.9	9.0	3.8
2024年3月期	6.08	—	7.4	△1.0	0.1

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 財務諸表及び主な注記	7
(1) 貸借対照表	7
(2) 損益計算書	10
(3) 株主資本等変動計算書	13
(4) キャッシュ・フロー計算書	16
(5) 財務諸表に関する注記事項	18
(継続企業の前提に関する注記)	18
(会計方針の変更)	18
(会計上の見積りの変更)	18
(セグメント情報等)	18
(持分法損益等)	19
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20
4. その他	21
(1) 販売の状況	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）いたしました。これにより、2025年3月期第3四半期累計期間より従来連結で行って開示を単体での開示に変更いたしました。また、決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外であり、文中における「参考資料」としての数値及び比較分析等についても公認会計士又は監査法人の監査の対象外となります。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

当事業年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）におけるわが国の経済環境は、企業収益の回復により春闘では満額回答が行われるなど雇用や所得環境に改善が見られ、インバウンド需要の拡大などにより、緩やかな回復傾向が継続しております。一方、長期化する円安による物価上昇の継続や年後半からの米価高騰などにより個人消費マインドは低下し、米国政府による自国第一主義の通商政策により企業活動に影響が見られるなど先行き不透明な状況が続いております。

外食産業においては、人流の回復や賃上げ、インバウンド需要の拡大により、外食需要は堅調に推移し、緩やかな回復傾向が継続しております。しかし、円安やロシア・ウクライナ情勢など地政学リスクによる原材料費・物流費・光熱費の価格高騰、採用難による働き手不足や人件費の上昇など外食産業にとって厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社では多様化する経営環境に対応するために次の取り組みを行いました。

① 完全子会社の吸収合併

人材の有効活用、事業施策の迅速な実行など、経営環境の変化に即応させることを目的に2024年10月1日を以って、完全子会社である株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）いたしました。

② 公募増資の実施

経営基盤及び事業体制の強化を目的に、公募増資（2024年12月）及び、第三者割当増資（2025年1月）を行いました。総額3,319百万円を調達し、資金使途計画に従い適切に投資等を行って参ります。

③ 店舗QSCの向上

「食の安全安心」への取り組みとして、本部から店舗巡回清掃を行い、お客様に安心して食事をお楽しみいただける店舗環境づくりを継続して行っております。

④ 外食の原点である魅力ある商品作り

(イ) 夏季商品の販売

温暖化による夏季の長期化を意識し、4月より冷し中華、冷し担担麺、冷麺、つけめんなどの夏季商品を切れ目なく販売いたしました。

(ロ) 期間限定商品の販売

上記夏季商品に加えて、お客様に年間を通してお楽しみいただける商品販売を行いました。「メガチャーシューめん」などボリューム感のある「メガ」シリーズ、郡山ブラックラーメンをモチーフにした「郡山ブラック」、これまでの定番商品とは一線を画した「トマト&カレーらーめん」「和風カレーらーめん」「エビ味噌らーめん」など多くの商品販売を行いました。

⑤ 福袋販売

毎年恒例の「福袋」を12月下旬から前倒販売を行いました。今回は「お食事券と自社製品引換券のセット」をお得な価格で販売し好評のうちに完売いたしました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高18,843百万円、営業利益443百万円、経常利益413百万円、当期純利益799百万円となりました。また、当期末の店舗数は364店舗となりました。

なお、当事業年度は、完全子会社の吸収合併により従来連結で行って開示を単体での開示に変更しているため、単体の前年同期比を省略しております。

[参考資料]として2025年3月31日付で従前のとおり連結と仮定した場合の連結業績は、売上高27,775百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益1,063百万円（前年同期は営業利益33百万円）、経常利益1,020百万円（前年同期は経常損失106百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益807百万円（前年同期比756.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

なお、当事業年度より非連結決算に移行したことから、セグメント別の経営成績について、前事業年度との比較は行っておりません。

① ラーメン事業

ラーメン事業においては、4月より冷し中華を販売するなど季節を意識した商品作りと定番商品にこだわらない魅力ある商品作りを行いました。ディナーセットを「中華ダイニング」に改め15時以降の売上拡大に取り組み、9月にはグランドメニュー変更を行いました但価格は据え置きました。

店舗展開は、主に賃貸借契約満了に伴う閉店を実施しました。その結果、店舗数は、直営店344店舗（前年同期比15店舗減）となり、業態別には「幸楽苑」339店舗、「幸楽苑 since1954+幸楽苑のからあげ家」5店舗となりました。

この結果、ラーメン事業の売上高は18,051百万円となりました。

② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業（ラーメン業態のフランチャイズ展開）、その他外食事業を行っております。フランチャイズ事業につきましては、店舗数は18店舗（国内11店舗、海外7店舗）となりました。

その他外食事業は、「餃子の味よし」1店舗、「焼肉ライク」直営店1店舗となりました。

この結果、その他の事業の売上高は792百万円となりました。

	前事業年度		当事業年度		前事業年度比増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ラーメン事業	—	—	18,051	95.8	—	—
その他の事業	—	—	792	4.2	—	—
合計	—	—	18,843	100.0	—	—

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前事業年度末	当事業年度末	増 減
総資産	9,069	12,494	3,425
負債	7,217	6,502	△715
純資産	1,851	5,992	4,140
自己資本比率	20.4%	47.8%	27.4%
1株当たり純資産	117.45円	312.28円	194.83円

(資産)

当事業年度末における資産の残高は、前事業年度末に比べ3,425百万円増加し、12,494百万円(前事業年度末比37.8%増)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ3,803百万円増加し、6,018百万円となりました。これは、現金及び預金3,631百万円の増加及び売掛金801百万円、立替金681百万円、未収入金584百万円、貸倒引当金2,130百万円の減少等によるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末に比べ378百万円減少し、6,476百万円となりました。これは、建物624百万円、リース資産109百万円、敷金及び保証金188百万円の減少及び機械及び装置205百万円、工具、器具及び備品103百万円、繰延税金資産350百万円の増加等によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債の残高は、前事業年度末に比べ715百万円減少し、6,502百万円(前事業年度末比9.9%減)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ501百万円増加し、4,949百万円となりました。これは、未払金265百万円、未払費用690百万円、未払消費税等240百万円、賞与引当金285百万円の増加及び短期借入金1,200百万円の減少等によるものであります。

固定負債につきましては、前事業年度末に比べ1,217百万円減少し、1,553百万円となりました。これは、長期借入金991百万円、固定負債「その他」に含まれる組織再編により生じた株式の特別勘定128百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ4,140百万円増加し、5,992百万円(前事業年度末比223.7%増)となりました。これは、資本金1,659百万円、資本準備金1,659百万円、繰越利益剰余金799百万円の増加等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度より非連結決算へ移行したことから、キャッシュ・フローの状況について、前事業年度との比較は行っておりません。

(単位：百万円)

	前事業年度	当事業年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	1,991	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	33	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	923	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	1	—
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	—	2,950	—
現金及び現金同等物の期首残高	—	1,090	—
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	—	680	—
現金及び現金同等物の期末残高	—	4,721	—

当事業年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、4,721百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,991百万円の収入となりました。これは、税引前当期純利益の計上888百万円、減価償却費の計上760百万円、減損損失の計上302百万円、貸倒引当金戻入額の計上△2,130百万円、抱合せ株式消滅差損の計上1,378百万円、その他の資産の減少額808百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、33百万円の収入となりました。これは、有形固定資産の取得による支出243百万円、有形固定資産の売却による収入136百万円、敷金及び保証金の回収による収入159百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、923百万円の収入となりました。これは、リース債務の返済による支出138百万円、短期借入金の減少額1,200百万円、長期借入れによる収入300百万円、長期借入金の返済による支出1,356百万円、新株の発行による収入3,319百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	38.5%	39.9%	16.8%	20.4%	47.8%
時価ベースの自己資本比率	—	—	—	—	158.0%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	89.9%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	44.5倍

(注) 自己資本比率：(純資産－新株予約権－少数株主持分)／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済は、継続的な賃金の上昇やインバウンド消費に伴い、今後も内需を中心に底堅い成長が続くことが期待されますが、米価を始めとする物価上昇の常態化に加えて、米国政府による自国第一主義の通商政策により国内経済が停滞する可能性も予想されます。

このような状況において、当社は継続して「食の安全安心」を第一に取り組んでまいります。

2026年3月期は、既存店舗のリニューアルや新しい商品提案を通してお客様にお食事を楽しめる環境（場所）を提供いたします。また、生産設備の更新により生産性を高め、価格競争力のある商品提供を行い、企業価値向上に取り組んでまいります。

これらの施策により、2026年3月期の業績につきましては、売上高28,000百万円、営業利益1,100百万円、経常利益1,100百万円、当期純利益800百万円を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では現在、日本基準を適用して財務諸表を作成しており、現時点においては当面の間、日本基準の適用を継続していく予定であります。しかし、今後の外国人株主比率の推移や当社グループの事業展開の状況及び資金調達環境の変化等に備えるため、社内のマニュアルや指針等の整備等、IFRSの任意適用に関する検討を進めてまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,090,896	4,721,957
売掛金	1,482,394	680,590
棚卸資産	164,193	277,503
前払費用	226,151	216,542
立替金	689,454	7,903
未収入金	687,491	103,177
その他	4,100	10,506
貸倒引当金	△2,130,248	-
流動資産合計	2,214,433	6,018,182
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,703,626	2,079,108
構築物（純額）	424,227	324,378
機械及び装置（純額）	50,711	256,553
車両運搬具（純額）	6,688	7,641
工具、器具及び備品（純額）	6,047	109,708
土地	1,227,001	1,245,936
リース資産（純額）	814,068	704,713
有形固定資産合計	5,232,371	4,728,040
無形固定資産		
借地権	74,294	71,352
ソフトウェア	34,451	20,652
その他	5,398	12,102
無形固定資産合計	114,144	104,107
投資その他の資産		
投資有価証券	74,560	78,300
出資金	22	22
敷金及び保証金	1,355,326	1,167,063
長期前払費用	21,326	11,233
繰延税金資産	-	350,015
その他	56,926	41,353
貸倒引当金	-	△3,732
投資その他の資産合計	1,508,161	1,644,256
固定資産合計	6,854,677	6,476,405
資産合計	9,069,110	12,494,587

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	953,033	1,070,498
短期借入金	2,300,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	265,011	199,960
リース債務	64,139	152,479
未払金	310,822	575,954
未払費用	320,083	1,010,233
未払法人税等	27,305	163,503
未払消費税等	46,912	287,189
預り金	18,001	15,186
前受収益	31,269	11,707
賞与引当金	30,014	316,012
店舗閉鎖損失引当金	1,000	1,950
転貸損失引当金	3,137	3,137
ポイント引当金	-	29,363
資産除去債務	71,941	2,767
その他	4,806	9,354
流動負債合計	4,447,478	4,949,297
固定負債		
長期借入金	1,100,000	108,410
リース債務	265,122	229,815
退職給付引当金	234,061	215,042
転貸損失引当金	4,444	1,307
資産除去債務	895,733	871,383
繰延税金負債	3,854	-
その他	266,985	127,074
固定負債合計	2,770,202	1,553,032
負債合計	7,217,680	6,502,330

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,328,459	4,988,077
資本剰余金		
資本準備金	3,274,867	4,934,485
その他資本剰余金	149,332	149,332
資本剰余金合計	3,424,200	5,083,817
利益剰余金		
利益準備金	62,800	62,800
その他利益剰余金		
別途積立金	2,930,070	2,930,070
繰越利益剰余金	△5,524,779	△4,725,155
利益剰余金合計	△2,531,909	△1,732,285
自己株式	△2,383,370	△2,383,820
株主資本合計	1,837,380	5,955,788
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,027	11,648
評価・換算差額等合計	9,027	11,648
新株予約権	5,021	24,819
純資産合計	1,851,429	5,992,256
負債純資産合計	9,069,110	12,494,587

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	8,874,422	18,843,888
売上原価	7,425,519	8,326,747
売上総利益	1,448,903	10,517,141
販売費及び一般管理費		
販売促進費	43,303	85,500
販売用消耗品費	1,369	65,128
運搬費	630,507	646,947
役員報酬	90,813	99,462
給料及び手当	337,700	4,177,100
賞与引当金繰入額	26,130	300,815
退職給付費用	12,242	37,133
福利厚生費	70,559	543,889
採用費	3,257	16,396
賃借料	47,661	1,285,087
修繕費	17,313	110,384
水道光熱費	25,591	1,023,515
衛生費	911	195,996
減価償却費	47,419	411,390
研究開発費	27,814	37,629
支払手数料	387,638	568,300
その他	181,033	468,633
販売費及び一般管理費合計	1,951,270	10,073,311
営業利益又は営業損失(△)	△502,366	443,829
営業外収益		
受取利息	1,476	1,190
受取配当金	3,610	3,098
固定資産賃貸料	136,188	126,732
その他	64,287	42,000
営業外収益合計	205,563	173,021
営業外費用		
支払利息	68,953	44,753
固定資産賃貸費用	135,951	127,545
その他	117,683	30,640
営業外費用合計	322,588	202,938
経常利益又は経常損失(△)	△619,391	413,912

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	333,241	12,826
貸倒引当金戻入額	368,599	2,130,248
その他	159,757	86,793
特別利益合計	861,597	2,229,868
特別損失		
固定資産売却損	-	18,791
固定資産廃棄損	4,611	18,456
減損損失	654,760	302,393
抱合せ株式消滅差損	-	1,378,113
その他	77,551	37,542
特別損失合計	736,923	1,755,298
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	△494,717	888,483
法人税、住民税及び事業税	10,180	74,590
法人税等調整額	-	14,269
法人税等合計	10,180	88,859
当期純利益又は当期純損失(△)	△504,897	799,623

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、当事業年度の業績は、2024年4月1日から2024年9月30日における完全子会社株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。2025年3月31日付で従前のとおり連結したと仮定した場合の連結損益計算書〔参考資料〕は、以下のとおりです。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

(2) 連結損益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	26,800,975	27,775,762
売上原価	7,837,246	8,288,415
売上総利益	18,963,729	19,487,347
販売費及び一般管理費	18,930,588	18,424,113
営業利益	33,140	1,063,233
営業外収益		
受取利息	1,476	1,190
受取配当金	3,610	3,098
固定資産賃貸料	136,188	126,732
その他	92,936	53,752
営業外収益合計	234,212	184,774
営業外費用		
支払利息	84,508	49,791
固定資産賃貸費用	125,773	123,181
賃借料	33,504	39,200
その他	129,694	15,282
営業外費用合計	373,481	227,456
経常利益又は経常損失(△)	△106,128	1,020,551
特別利益		
固定資産売却益	343,473	39,140
建設協力金精算益	35,830	46,229
収用補償金	43,948	22,017
その他	79,978	18,577
特別利益合計	503,231	125,965
特別損失		
固定資産売却損	-	3,394
固定資産廃棄損	21,037	25,100
減損損失	278,070	280,067
その他	103,335	37,542
特別損失合計	402,443	346,104
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△5,340	800,411
法人税、住民税及び事業税	91,440	210,060
法人税等調整額	△191,039	△217,330
法人税等合計	△99,599	△7,270
当期純利益	94,258	807,682
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	94,258	807,682

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外であり、〔参考資料〕についても公認会計士又は監査法人の監査の対象外となります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,988,273	2,934,681	149,332	3,084,013
当期変動額				
新株の発行	340,186	340,186		340,186
剰余金の配当				
当期純利益又は当期純損失(△)				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	340,186	340,186	-	340,186
当期末残高	3,328,459	3,274,867	149,332	3,424,200

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	62,800	2,930,070	△5,019,881	△2,027,011	△2,383,218	1,662,056
当期変動額						
新株の発行						680,373
剰余金の配当			-	-		-
当期純利益又は当期純損失（△）			△504,897	△504,897		△504,897
自己株式の取得					△151	△151
自己株式の処分					-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	△504,897	△504,897	△151	175,323
当期末残高	62,800	2,930,070	△5,524,779	△2,531,909	△2,383,370	1,837,380

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計		
当期首残高	2,265	2,265	28,650	1,692,972
当期変動額				
新株の発行				680,373
剰余金の配当				-
当期純利益又は当期 純損失(△)				△504,897
自己株式の取得				△151
自己株式の処分				-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	6,762	6,762	△23,628	△16,866
当期変動額合計	6,762	6,762	△23,628	158,457
当期末残高	9,027	9,027	5,021	1,851,429

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,328,459	3,274,867	149,332	3,424,200
当期変動額				
新株の発行	1,659,617	1,659,617		1,659,617
剰余金の配当				
当期純利益又は当期純損失(△)				
自己株式の取得			-	-
自己株式の処分			△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	1,659,617	1,659,617	△0	1,659,617
当期末残高	4,988,077	4,934,485	149,332	5,083,817

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	62,800	2,930,070	△5,524,779	△2,531,909	△2,383,370	1,837,380
当期変動額						
新株の発行						3,319,235
剰余金の配当			-	-		-
当期純利益又は当期純損失（△）			799,623	799,623		799,623
自己株式の取得					△504	△504
自己株式の処分					54	53
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	799,623	799,623	△450	4,118,408
当期末残高	62,800	2,930,070	△4,725,155	△1,732,285	△2,383,820	5,955,788

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	9,027	9,027	5,021	1,851,429
当期変動額				
新株の発行				3,319,235
剰余金の配当				-
当期純利益又は当期純損失(△)				799,623
自己株式の取得				△504
自己株式の処分				53
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,620	2,620	19,797	22,418
当期変動額合計	2,620	2,620	19,797	4,140,827
当期末残高	11,648	11,648	24,819	5,992,256

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	888,483
減価償却費	760,254
減損損失	302,393
貸倒引当金戻入額	△2,130,248
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	1,378,113
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,427
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	1,950
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	△3,137
ポイント引当金の増減額(△は減少)	29,363
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△19,019
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,732
受取利息及び受取配当金	△4,288
支払利息	44,753
シンジケートローン手数料	606
固定資産売却損益(△は益)	5,965
固定資産廃棄損	11,101
売上債権の増減額(△は増加)	△70,145
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,781
その他の資産の増減額(△は増加)	808,099
仕入債務の増減額(△は減少)	176,041
未払費用の増減額(△は減少)	△42,647
その他の負債の増減額(△は減少)	14,291
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,633
その他	△22,812
小計	2,181,130
利息及び配当金の受取額	3,994
利息の支払額	△46,543
シンジケートローン手数料の支払額	△636
法人税等の支払額	△146,074
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,991,870

(単位：千円)

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△243,525
有形固定資産の売却による収入	136,855
無形固定資産の取得による支出	△8,100
無形固定資産の売却による収入	1,892
敷金及び保証金の差入による支出	△10,295
敷金及び保証金の回収による収入	159,502
預り保証金の受入による収入	2,000
建設協力金の回収による収入	62,238
ゴルフ会員権の売却による収入	18,363
資産除去債務の履行による支出	△84,833
その他の支出	△708
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△138,444
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,200,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,356,641
株式の発行による収入	3,319,235
自己株式の取得による支出	△504
自己株式の売却による収入	53
財務活動によるキャッシュ・フロー	923,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,262
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,950,223
現金及び現金同等物の期首残高	1,090,896
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	680,837
現金及び現金同等物の期末残高	4,721,957

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による財務諸表への影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当事業年度より非連結決算へ移行したことからセグメント情報等について、前事業年度との比較は行っておりません。

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは「ラーメン事業」のみであり、セグメント情報の開示の重要性が低いため、記載を省略しております。

【関連情報】

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	ラーメン事業	その他の事業	全社・消去	合計
減損損失	283,803	3,823	14,766	302,393

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	117.45円	312.28円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△32.57円	48.16円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	－円	48.16円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 株式給付信託(J-ESOP)によって設定される信託が所有する当社株式については、財務諸表において自己株式として認識しております。
- 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度209,100株、当事業年度209,100株であります。
- 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前事業年度209,100株、当事業年度209,100株であります。
3. 株式給付信託(BBT)によって設定される信託が所有する当社株式については、財務諸表において自己株式として認識しております。
- 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度119,500株、当事業年度119,500株であります。
- 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前事業年度119,500株、当事業年度119,500株であります。
4. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失		
当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	△504,897	799,623
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益又は 普通株式に係る当期純損失(△) (千円)	△504,897	799,623
普通株式の期中平均株式数 (株)	15,499,704	16,602,237
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額 (千円)	－	－
(うち支払利息(税額相当額控除後)) (千円)	(－)	(－)
普通株式増加数 (株)	－	6
(うち新株予約権) (株)	(－)	(6)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2022年度新株予約権(新株 予約権の数225個)。	2022年度新株予約権(新株 予約権の数220個)。 2024年度新株予約権(新株 予約権の数3,515個)。

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	1,851,429	5,992,256
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	5,021	24,819
(うち新株予約権) (千円)	(5,021)	(24,819)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	1,846,408	5,967,437
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	15,720,842	19,109,099

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

期 別		前事業年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日		当事業年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日		比較増減	
品 目		売上高	百分比	売上高	百分比	金 額	比 率
直 営 店 売 上	らーめん類	12,380,411	46.2	14,571,942	52.5	2,191,531	17.7
	セット類	7,972,654	29.7	8,470,281	30.5	497,626	6.2
	ギョーザ	1,131,616	4.2	1,103,179	4.0	△28,437	△2.5
	ごはん類	687,031	2.6	463,480	1.7	△223,550	△32.5
	ドリンク類	564,131	2.1	586,063	2.1	21,932	3.9
	洋・和食類	1,338,405	5.0	567,270	2.0	△771,135	△57.6
	その他	2,240,155	8.4	1,561,397	5.6	△678,758	△30.3
	計	26,314,406	98.2	27,323,615	98.4	1,009,209	3.8
F C店等材料売上		390,465	1.5	375,304	1.3	△15,160	△3.9
ロイヤリティ収入		64,981	0.2	56,111	0.2	△8,870	△13.7
そ の 他		31,122	0.1	20,731	0.1	△10,390	△33.4
合 計		26,800,975	100.0	27,775,762	100.0	974,787	3.6

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

期 別	前事業年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日			当事業年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日			比較増減		
	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数	金 額	比 率	店舗数
		%	店		%	店		%	店
東北	9,549,687	36.3	133	10,624,960	38.9	132	1,075,273	11.3	△1
関東	13,731,754	52.2	198	14,022,894	51.3	177	291,140	2.1	△21
東海	919,484	3.5	9	679,034	2.5	9	△240,449	△26.2	-
北陸甲信越	1,755,390	6.7	29	1,996,724	7.3	28	241,334	13.7	△1
関西	358,089	1.3	-	-	-	-	△358,089	-	-
計	26,314,406	100.0	369	27,323,615	100.0	346	1,009,209	3.8	△23

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。